

## エチオピア月報(2016年2月)

### 主な出来事

#### 【内政】

12日:オロミア州西アルシにて、武装勢力と警察との間で衝突、複数の犠牲者発生。

#### 【外政】

1日:エチオピア政府は、東アフリカ待機軍本部設置に合意。

24日:AMISOMに対し、第七大隊及びヘリコプターを提供することを決定。

#### 【経済】

1-4日:第10回米アフリカ・ビジネス・サミット開催。

10日他:独・豪・エジプトは、それぞれ早魃対策の援助資金を供与。

日時不明:中央統計局によれば、1月のインフレ率は10.2%。

#### 【内政】

- 12日、オロミア州西アルシにて、武装勢力と警察との間で衝突が発生。市民及び警察官に多数の犠牲が生じた。(16日、Addis Standard)
- 15日、西アルシでの事件に関し、ゲタチョウ・レダ政府広報局長が武装勢力を非難する声明を発表。(17日、FBC)
- 23日、ハイレマリアム首相は、オロミア州を不安定化させる勢力に対し、断固たる措置をとるとの声明を発表。(24日、米 News Week)

#### 【外政】

- 1日、エチオピア政府は、東アフリカ待機軍の本部を当国に設置するための合意に署名した。(1日、FBC/ENA)
- 3日、タイエ外務省国務大臣は、テドロス外相のベルギー訪問のフォローアップとして、当地訪問中の欧州連合一行と会談した。(3日、外務省/FBC)
- 8日、テドロス外相は、米ミルケン研究所の表敬を受けた。(17日、外務省)
- 16日、テドロス外相は、アブディウエリ・モハメド・アリ・ガース・プントランド大統領と会談し、2016年ソマリア選挙、地域情勢、不法移民問題等につき議論した。(16日、外務省)
- 17日、ハイレマリアム首相及びテドロス外相は、スウェーデン議会の外務・金融委員会メンバーの表敬を受けた。(17日、外務省)
- 24日、ハイレマリアム首相は、マシャール南スーダン第一副大統領と会談し、南スーダン和平合意の実施に向けた方策につき議論した。(24日、FBC)
- 24日、エチオピア政府は、アフリカ連合とのMOUに署名し、ソマリアで活動するAMISOM部隊に、新たに第七大隊とヘリコプターを派遣することを決定した。(24日、FBC)

- 27 日、ゲタチヨウ・レダ政府広報局長は、エリトリアの武装集団による誘拐事案に対して報復措置をとることに言及。(27 日、The Reporter/Sudan Tribune)
- 28 日、エリトリアの武装集団により誘拐されたエチオピア人が解放された。(29 日、FBC)
- 29 日、エチオピア政府は、本年実施される国連安保理非常任理事国選挙に関する選挙活動を正式に開始した。(29 日、外務省)
- 日時不明、エリトリアの武装集団によって、国境地帯の炭鉱労働者 80 名以上が誘拐された。(20 日、Sudan Tribune)

## 【経済】

### 1. 経済全般・財政・金融

- 日時不明、中央統計局によれば、2016 年 1 月のインフレ率は、対前年度比で 10. 2%となり、昨年 12 月の 10%から 0. 2%上昇した。食糧のインフレ率は 12 月から 0. 3%上昇し、12. 4%となったほか、非食糧においても 0. 2%上昇し、7. 9%となった。(6、7 日 The Daily Monitor)

### 2. 貿易・投資・ビジネス

- 日時不明、アーネスト&ヤングエチオピアは 2013/14 期に於けるアメリカの対エチオピア直接投資が 40 億ドルに到達したと発表した。(6 日、The Reporter)
- 日時不明、エチオピア繊維産業開発機構はエチオピアの上半期繊維輸出額が当初目標の 7 割程度の水準となり、4110 万ドルに留まったと発表した。(9 日、The Daily Monitor)
- 日時不明、世界銀行は、エチオピアの Doing Business 指数が 189ヶ国中、176 位となり、特に、前年比で、エチオピアにおけるビジネスの「し易さ」における指標が 6 ポイント低下したと発表した。(14 日、Capital)
- 日時不明、ドイツ国際協力公社は、繊維・衣類部門における脆弱なバリューチェーンと同分野におけるビジネス規則に対する杜撰な法令遵守が、エチオピアにおける繊維産業の発展を阻害していると発表した。(14 日、Capital)

### 3. エネルギー

- 5 日、米貿易開発機構は国営エチオピア電力公社と MOU に署名し、40 万ドルの支援を確約した。これにより国営エチオピア電力公社は電力供給に必要な資機材の安定的な確保が可能となった。(8 日、The Daily Monitor)
- 18 日、テドロス外相は、アフリカの発電プロジェクトを担う Globeleq 社と面会した。(18 日、外務省)
- 日時不明、ギベ第三ダムに設置された 10 基のタービンのうち、4 基が国内向け発電に活用され、560 メガワット規模の発電が行われる見込み。(21 日、Capital)

### 4. 工業・運輸

- 日時不明、エチオピア政府は、エジプトの電力ケーブルメーカーであるエルスウェディ社向けに 200 万平方メートルの用地を提供し、エジプト向け工業団地開発を開始すると発表した。(23 日、The Daily Monitor)
- 日時不明、エチオピア繊維産業開発機構は、エチオピアの更なる社会経済開発のため、インド公営企業である化学技術機構との間で、右機構からの繊維分野の専門家の受け入れに合意した。(28 日、Ethiopian Herald)

## 5. 各国動向

(米国)

- 1-4 日、第 10 回米アフリカ・ビジネス・サミットが開催され、47 ヶ国から政府関係者に加え、1400 以上のビジネス関係者が参加した。(4 日、外務省)

## 6. 旱魃関係

- 10 日、オーストラリア政府は、旱魃対策支援として追加的に 1000 万ドルを供与する旨発表した。この追加支援は、食糧・栄養支援、保健及び公衆衛生対策に使用される。(10 日、FBC)
- 25 日、エジプト政府は、旱魃被害を受けているソマリ州民支援として、100 万ドルを供与した。(25 日、FBC)
- 日時不明、国連はエルニーニョの影響が甚大な東アフリカに対し、少なくとも 2200 万トンの食糧支援が必要となる旨発表した。(5 日、The Daily Monitor)
- 日時不明、ドイツ政府はエチオピアの旱魃対策支援として、基礎保健サービスの改善、ガンベラ州難民キャンプの水・衛生改善並びにアムハラ州における旱魃被災者生活改善のため、300 万ドルを供与する旨発表した。(28 日、Ethiopian Herald)

## 7. その他

- 日時不明、アーメド・シデ財務経済協力省国務大臣は、アフリカ開発銀行との間で 3 億 2800 万ドルの L/A を締結した。このうち 2 億 5200 万ドルが基礎サービス改善プロジェクトに活用され、7600 万ドルが水・衛生改善プロジェクトに活用される予定。(4 日、Ethiopian Herald)